

活動報告

女性セミナー

開級式と

ダンスのリズムで健康エクササイズ

今年度は22人の申し込みがあり、5月22日、開級式を地区交流館大研修室で行いました。澁谷会長の主催者あいさつ後、生涯学習指導員の高見良典さんからあいさつをいただきました。次にメンバーの自己紹介、年間学習計画を確認しました。今年度も菅野幸子事務局員が担当します。



開級式終了後に、ダンススタジオ主宰の加藤育正さん夫妻の指導で、「ダンスのリズムで健康エクササイズ」を行いました。講師のお手本を見て、ステップ踏んで楽しく踊りました。

2回目はいきいきカレッジと合同で

室内でゲーム

6月14日、白根の弥平ふるさと会館でいきいきカレッジとの合同学習として、「室内でゲーム（モルック）」を行いました。

12本の円柱に木製のモルックを下手投げでぶつけて倒し、点数を競うフィンランド発祥のゲームです。倒したピン

の数とポイントなどで点数を取り合い、単純なようで難しさもあります。チーム



で対戦し楽しく行い、参加者はほごよい動きと感動を体験できました。

4回目移動学習「ハスの花めぐり」

7月25日、富野の龍宝寺北側にあるハス田、西大枝のあつかし千年公園の「中尊寺のハス」花めぐりを行いました。白やピンクの色とりどりのハスの花に、参加者は極楽を味わったような幸せな時間を過ごしました。今回のハスの花めぐりの一コマを、夏号の表紙写真に掲載しました。



いきいきカレッジ

開級式を開催

4月に募集をした結果、今年度は22人の申し込みがありました。5月30日、堰本いきいきカレッジの開級式を地区交流館大研修室で行い、受講生13人が参加しました。澁谷会長、高見生涯学習指導員からのあいさつがあり、年間学習計画などを確認しました。

3回目は女性セミナーと合同学習「パークゴルフ」

7月11日、「元氣とパワーで梅雨空を吹っ飛ばそう」をテーマに、女性セミナーとの合同学習を梁川パークゴルフ場で行いました。連日の猛暑で、熱中症予防の水分補給や塩飴・キュウリで塩分補給しながら、パークゴルフで心地よい汗をかき、気分良くゲームを進めました。加藤オーナーの手作り歓迎ボードもあり、温かい歓迎に感謝しました。

【地域の話題】

令和5年度伊達市避難所開設・運営訓練を開催

6月22日、堰本地区交流館において伊達市避難所開設・運営訓練が伊達市業務防災係主催により開催されました。地区から約20人が参加し、緊急時の避難所づくりの課題や問題点などを説明受けた後、3班に分かれ意見を出し合いながら紙の上で模擬的な避難所を作成しました。



2年生が交流館訪問

7月18日、堰本小学校2年生が交流館を訪問しました。



交流館では、どんなこととしてるか、質問することを用意して、対応する役員に積極的にそれぞれ聞いていました。何にでも興味津々の児童たちでした。

編集後記

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ここ3年間、定期総会も開催できず、協議会会員の皆様方との交流も稀薄となっており、今年度は5類に移行されたこともあり、4年ぶりに文化祭、防災訓練、資源回収等の事業を実施したいと考えています。

幸いにも今年度は多くの理事、女性委員が再任されており、協議会組織一丸となり、充実した活動を図っていきたくと考えています。地区の皆さんの積極的な参加をお願いします。

人と地域を育む愛宕の里 せきもと

令和5年夏号 (No.17)

里づくりせきもと



発行：せきもとさとづくり推進協議会

せきもとさとづくり推進協議会組織体制

令和5年度せきもとさとづくり推進協議会第8回総会は、今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため書面表決で行いました。役員体制は2年の任期で改選しました。三役はほぼ留任し、副会長の末永明さんから菅野忠司さんに交代しました。末永さん、2年間ありがとうございました！

地域振興部会 部会長 佐藤英吉副会長

★具体的事業：グラウンドゴルフ大会、里づくり標語（堰小児童）看板作成、せきもと太鼓クラブの創設、堰本文化祭（11月）、愛宕または笠石周辺整備、花いっぱい運動（6月、9月）
 ★メンバー：渡辺秀一、金山博美、八巻輝明、佐藤章宏、橘 智也、吉田勝宜、佐藤友治、津田俊雄、佐藤賢一

地域安全部会 部会長 菅野吉副会長

★具体的事業：伊達市チャレンジデー参加、防災訓練（9月）、敬老会（社協と共催）、古紙等回収（PTA 計画外）、せきもと交流サロン、女性防火クラブ
 ★メンバー：大友利久、橘内正幸、渡辺佳宏、小賀坂進一、佐藤 健、小野久元、小賀坂ロク、桃井利昭

生涯学習部会 部会長 菅野忠司副会長

担当 菅野忠司副会長 = 「堰本いきいきカレッジ」
 担当 菅野幸子（事務局員） = 「堰本女性セミナー」
 ★具体的事業：堰本いきいきカレッジ（10回予定）、堰本女性セミナー（10回予定）、健康料理教室（男女とも）（3回予定）、写真教室（2回予定）
 ★メンバー：佐々木賢一、佐藤恵子、佐藤浩子（陽光台）

広報委員会

★具体的事業：広報紙「里づくり せきもと」の発行事業（年4回）
 ★メンバー：事務局長、事務局員

三役・事務局

★事業：地域の拠点となる地区交流館維持管理・運営に関する事業
 会長 澁谷基昌
 副会長 菅野吉・佐藤英吉・菅野忠司
 事務局長 小賀坂光義
 事務局次長 今村みさ子
 事務局員 菅野幸子・三浦裕子・小賀坂ロク

新任の
菅野忠司
副会長



里づくり女性委員会

★事業：花いっぱい運動協力、古紙、アルミ缶等回収、防災訓練炊出等、各部会への協力 ※梁川踊り流し参加（今年中止）
 ★メンバー：
 委員長 末永綾子
 副委員長 斉藤博美
 八島伸子、橘内レイ子、大竹久子、渡辺順子、荒井真由美、菅野克子、佐藤コト、佐藤浩子（大正寺）、小野晴美、阿部幸子、佐藤英子、山崎陽子、佐藤久子

地域の活動 (団体紹介)

子どもたちを 地域で育くむ



末永 孝さん
堰本小学校PTA会長

日頃より地域の皆様方に、堰本小学校のPTA運営にご協力、ご支援いただき、ありがとうございます。

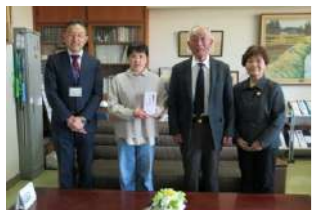
校舎回りの美化運動のご協力、登下校時の交通安全とみまもり隊、地域の皆様方の得意分野での交流など、堰本地区の児童たちは、地域の皆様のお力により、安全で安心な学校生活をお過ごし事ができていると思います。改めて御礼申し上げます。

さて、本年度堰本小学校は、明治6年3月1日に「開明社」として大関字金水の慈恩寺で開校してから、創立百五十周年の記念の年を迎えることが出来ました。

記念すべき年を迎えるにあたり堰本小学校内に創立百五十周年実行委員会を設けました。子どもたち、先生方、地域の皆様方とで堰本小学校の歴史を感じられる一年になればと思っています。

今回、記念の年を迎えて、せきもとさとづくり推進協議会様からと

澁谷会長、菅野吉副会長が小学校に寄付をお届けしました



菅野林産工業様から寄付をいただき、体育館設備にあててさせていただきました。皆様の堰本小学校への想いに、大変感謝いたします。ありがとうございます。

このような記念の年。地域の皆様の小学校への想いが感じられる年に、堰本小学校PTA会長の職を仰せつかる事を大変嬉しく、さらに新たな責任を感じております。

現在の児童数は74人で、保護者数も減少して、PTA活動も少ない人数で最大限の効果をめざして全員で頑張っております。今までもですが、今後もPTA活動を進める上で必要なことは、地域の皆様と一緒に協力し合うことだと常々思っています。

子どもたちにとって地域の中で育てられるためには、地域の皆様の存在は大切です。今後も堰本小学校の歴史が永く続くように皆様と手を取って前進したいと考えています。

地域の方々紹介

町内会長を 引き受けて



原田秋子さん
鈴竹町内会長

私は、前年度、町内会会計を無事務め終わりました。お金の取り扱いなので、責任もあり心配でした。帳簿の記入、領収書の整理、振込先の宛名書き、金額の確認等々、振込先誤字、抜け字などあり、「また間違ったー」と、そそっかしい性格に苦笑い。年度末には決算報告書の作成と総会に向けての準備です。

総会当日は、半数にも満たない参加人数でした。準備する立場になると、あまりに少なさに寂しい気持ちになりました。今まで自分も、役員じゃないとか、人任せの考えだったことを恥かしく思いました。

年度末も近づくと、新役員のことや気がなってきました。町内会長の役が輪番で回ってくるのです。会計の仕事で一年間の流れも解るし、コロナ禍で集会も少ないのではと甘い考えもありました。でも、仕事もあるし、女だしと迷いました。が、誰か

●4年ぶりに「文化祭」を予定しています(里づくり事務局) 4年ぶりに堰本文化祭を11月に開催予定です。皆様方には作品等の出展協力をお願いいたします。詳しくは後日お知らせします。

●花いっぱい運動 花苗植栽を実施 6月4日、堰本小学校西側道路際、大関の県道旧入り口、新田ふれあいセンターなどの花壇にマリーゴールド、サルビアの花苗各1,500本を植え付けしました。今年も地域振興部会を中心に、里づくり女性委員会役員にもお願いし、地区内3箇所それぞれ作業にかかりました。事前と事後の作業も部会で担当してやっています。

花苗は、県道を中心に道路沿いの美化活動として、県土木事務所からいただいで、毎年実施されています。きれいに咲いた花々は道ゆく人たちの和みになります。



がやらなくては、いつか役をやるのなら「今でしょ！」と前向きな気持ちで、これも経験と思い、困った時は役員の方々に相談して進めていこうと、町内会長を引き受けることを決めました。

その頃、ゴミ置き場の散らかりを掃除してくれる人がいて、小さな事だけど、なかなか出来ない行動に感心させられました。春頃から町内会のゴミステーションの新設が進められました。材料提供や、有志の方々の共同作業、たくさんの方々の励ましの声などにより、立派に完成しました。ゴミステーションが新しくなり、ゴミ出しに行くのが楽しく、いろいろな方々の思いやりや努力で、少しずつ良くなっていく町内会のつながりを誇らしく思いました。

これからの課題は、町内会の集会所が2階にあるために高齢者などに不便・危険の声があり、町内会の皆様に声掛けしながら、役員で検討していくことです。町内会長を担って早いもので4ヶ月が過ぎました。多くの方々とコミュニケーションのチャンスがあることは、最良の役得と感じる今日この頃です。



多彩な原田さんは稼業を継ぎながら多方面で活躍中